

回覧

虫尾区民の皆様へ(お礼)

令和5年度 梅ノ木地蔵盆の実施にあたりまして、区民の皆様や役員の方々におかれましては、度重なる実行委員会への出席や準備・受付・片付け等、多岐にわたりご高配を賜りました事に厚くお礼申し上げます。

当日は、雷雨の心配もありましたが、事故等も無く無事に祭事執り行うことができました。

決算によりますと、本年度の地蔵盆実施前の通帳残高 573,953円に対しまして、決算後の残高が 569,810円となり、前年度繰越金を大きく減じる事なく執行する事が出来ました。(電気代や銀行手数料、貯金利息等が未確定なため残高が変わります。)

これは、執行額 53,746円に対しまして、18口26名の方々から合計49,000円の過分なる御供金を賜りました事から、繰越金の支出を抑制する事となりました。改めて、お礼申し上げます。

しかしながら、幾つかの課題もございました。その一つは、子どもの出席が無かったことかと思えます。虫尾子供会が少子化を因として、本年3月に解散された事、保護者の方々にお世話頂いておりましたバザー等も無くなった事が要因であるとも考えられます。また、令和2年から「新型コロナウイルス感染症」の蔓延があったことも大きな要因です。

このような状況下ではございますが、地域の見守りでもあります虫尾区 梅ノ木地蔵をこれからも大切にお祀りしてまいりたいと考えておりますので、変わらぬご理解とご協力をお願い申し上げます。

虫尾区長 坂本 公績